

はじめに

この本を購入し手に持っている人、読んでいる人は「国語力」に強い関心を持っていると思います。

この本は、国語力を土台にし「競争力」について書いた本です。

志望校に合格するには、他者を蹴り落としてでも合格するという競争力が必要です。

また、国語も大切な教科です。

国語をどうやって勉強したらよいか、その「コツ」と「要領」についても書いてあります。

国語の魅力や攻略法には以下のことがあります。

- 1) 国語で一番大切なのは、問題文の読解作業です。
- 2) 読解ができるようになると、記述問題が得意になります。
- 3) 不得意な生徒様は、難しい手の届かない問題より、ワンランク下の問題を数多くやると短期でよい結果が出ます。復習が大切であるということです。

4) 国語が得意であったのに突然スランプのせいか、成績が下がってきた場合は、やはり問題は読解の基礎にあります。復習をしましょう。復習のやり方は私たちの方で的確に指導いたします。

5) 漢字・二字熟語・四字熟語・言葉の意味・言葉のきまり・慣用句・ことわざなどは、朝早く起き、算数の計算練習と一緒に終わらせておくようにしましょう。

6) 解答はすべて問題文の中にあります。

7) 物語・小説文の方がやさしく見えますが学力が定着するには時間がかかります。

8) 論説文・説明文は難しく取っ付きにくいかもしれませんが、一度攻略してしまえば、なかなかその学力が落ちることはありません。

要するに、国語は「わかること」ではなく、「身につけること」です。

今までの私どもの学習塾に通っていただいた生徒様の保護者の方々の願いには以下のようなものがありました。

- ・ 国語が少しでも好きになって、物語などが理解できるようになってほしい。
- ・ 長期的な視野で国語ができるようになってほしい。少しでも自信がつくように指導してほしい。
- ・ 中学、高校、大学を通して必要な読解ができるように成長してほしい。
- ・ 作文の練習など、自宅での日々の取り組みを指導してほしい。
- ・ 国語のなにごでできていないのかわからず、アドバイスができない。家庭内での勉強方法がわからない。
- ・ 国語は全科に影響しているような気がする。基礎力アップしてほしい。
- ・ 勉強しても国語は上がらないから、勉強するのも苦痛です。
- ・ 国語の偏差値を40台、50台、60台に乗せたい（ご家庭によりさまざまです）。
- ・ 他教科にくらべ、国語が苦手、志望校合格に向けて国語の点数を上げたい。
- ・ 他の科目の足を引っ張らないレベルに引き上げてほしい。
- ・ 記述ができるようになってほしい。問いに対する解答の作り方を教えてほしい。
- ・ 国語の勉強の仕方が定着しないので、基礎から教えてほしい。

- ・ のんびりした性格ですが、雑でせっかちな面もあり、点数が安定しない。
- ・ 文章を棒読みしていて、問題を解くテクニクを知りたい。
- ・ 語彙を増やしたい。表現力を豊かにし身につけたい。
- ・ 丁寧に文章を読み取る習慣を身につけたい。
- ・ 道筋を立てて、考えられるようになって、文章のまとめ方を教えてほしい。

これらのご要望に応えるべく、熱心に指導してきました。またこれからも同じです。

みなさんの「国語力」の土台を築き、「競争力」に関与できたら、たいへんうれしいです。

次のチェックリストで5つ以上チェックがあれば、あなたはこの本を充分読むに値します。この本が効果を発揮してくれるでしょう。

- テストの際、時間が足りない。
- 問題文を読むのに時間がかかる。
- テストを受けた後、予想点数と実際の点数の落差が大きい。
- わからない意味の言葉が多すぎる。
- 自分のフリーリングで解答してしまう。
- 記述問題のとき、頭の中で考え込んでしまい手が止まってしまう。
- なにから書いてよいか、手順およびコツがわからない。
- 説明文・論説文で苦戦する。
- 文中からの抜き出し問題の手順、コツがわからない。
- 自宅学習のとき、算数はやるけれど国語へのモチベーションがない。
- 国語嫌いになってしまった。

